

〇気が付けば3月も終わりに… ～不安の中 学校再開～

新型コロナウイルス感染症の影響より、3月3日から22日まで臨時休校、23日は登校日として終業式(校長式辞は各教室を校長が回って実施)教科書販売、ホームルーム等を行いました。生徒がいることが当たり前の学校、そんな中全く生徒の姿がない学校は、とても寂しいものでした。



3月24日からは部活動も再開、第五学区は感染者がいなかったことから、2校での合同練習、練習試合も校内でできるようになりました。ただし活動は、1日2時間、感染予防への配慮は引き続きお願いします。

臨時休校の期間に、複数志願入試も実施され31名が受検し合格、23日には特色選抜入試合格者と合わせた57名に合格者説明会を行いました。感染予防のためマスク着用、消毒液設置、会場の座席も十分に間隔をとりました。本来なら、教務、進路、生徒指導などそれぞれの部署から説明をしっかりと行っていただくところですが、必要最小限にとどめ、物品購入、採寸、教科書購入などを含めて短時間でできるようにしました。



〇次の一步へのヒント ～学力向上、生徒の自律的な学びへ～



3月18日(水)村岡高校の次の一步のために、実施した卒業生へのアンケート調査で協力を申し出ていただいた本校18期生金沢工業大学の田中忠芳先生と鳥取大筒井先生にお越しいただき職員研修会を実施しました。田中先生のセミナーの後、3つのグループに分かれてワークショップを行いました。

3月3日に実施した学校評議員会、運営連携協議会でも、「地域との取り組みは評価するが、学力向上を望む声もある」「さらなる改善に努めてほしい」等のご意見をいただいています。田中先生のお話は、本校の地域との取り組みを学力向上、進路指導へとつなげる「次の一步」へのヒントを与えていただいたように思います。本校の地域との活動が、学力向上に結び付いていけば、さらに魅力ある学校に発展していくのではないかと感じました。